



胎内市美術館

開館 10 周年記念連続講演会

講師：中野 雅友 氏 (洋画家 光風会評議員 日展会友 県展参与)



アイヌとの出会い、そして縄文へ

中野氏の代名詞といえる「アイヌ・ユーカラ」シリーズ。アイヌとの出会いは父親と函館で暮らした65年程前といい、その後長きにわたり一途にアイヌの世界を描き続けてこられました。また、「芸術は手探りで進む以外何ひとつ可能でない世界」というルノアールの言葉を胸に、地道な素描と表現の研究により彼独自の作風を作りあげました。そして65年ぶりに氏の興味を独占しているものがある。それは、アイヌ文化の礎をなす『縄文文化』。唯一無二の存在を手探りする氏に迫ります。

『描いてみるとわかる

縄文土偶は宇宙人みたい！！』

2025. 8. 2 [sat] 13:30 ~

★講演会のみ参加の場合、聴講料無料(ただし、入館料300円が必要です。)

こと魂や縄文をイメージした
絵葉書、絵手紙を描こう！

[14:30~15:30]

講演会終了後は
特別ワークショップ



下越の土偶がじわじわ好きになる不思議なかるた
「縄文土偶かるた」付き！！

「縄文土偶かるた」で紹介されています！
(胎内市の分谷地 A 遺跡、大沢遺跡で出土した土偶)



参加費：2,000 円(企画展観覧料、ワークショップ材料費込み)

講師：中野雅友氏

内容：国宝縄文土偶を描く／縄文土偶をテーマに絵手紙を書く

対象：一般(小学生、親子参加歓迎)

申込：当日先着順(予約可)

持ち物：鉛筆、消しゴム、水彩絵の具(お子様はクレヨン)など

TAINAI ART MUSEUM



胎内市美術館

新潟県胎内市下赤谷 387-15

申込・お問合せ

0254(47)2288

